

競技・審判上の注意

1. 本大会は、令和5年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。ただし、予選リーグの得点方式は15点（最大21点、8点でゲーム間インターバル）2ゲーム先取とします。（決勝トーナメントは正規ルール）
2. 今年度は3位決定戦は行いません。
3. 壟権をする場合は大会本部へその旨を申し出てください。大会運営規程第19条により初日の複を棄権したプレーヤーは翌日の単も出場できません。ただし、棄権したプレーヤーのパートナーは除くものとします。
4. ウェアは（公財）日本バドミントン協会の協会審査合格品とします。また、上着背面中央には学校名（チーム名）・県名・選手名等のいずれか1つ以上を明示、文字の表示については 大会運営規程第24条を遵守してください。また、ゼッケンを使用する場合には必ず四隅を固定してください。
5. 試合の進行は試合番号順に空いたコートから入れていきます。試合のコール後10分経過しても当該選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。また試合が連続することになった場合のインターバルは、原則としては最大15分間とします。
(別掲の「タイムテーブル」を参照ください)
6. 開会式（開始式）終了後、県ごとに7分間の練習時間を設けます。各試合前の練習は行いません。（別掲の「タイムテーブル」を参照ください）
7. 審判構成は別掲の「審判について」のとおり出場選手・付添にてお願いします。その際体育館のシューズの着用をお願いします。
8. シャトルの交換は両者同意のうえ、古いシャトルを籠に入れて予め用意してある新しいシャトルと交換して下さい。
9. 給水トレー・脱衣籠は用意しません。各自ラケットバッグを持参しコートサイドに置きそこから取り出すようにしてください。（タオル・ラケット・飲料容器が床面にじかに接触しないようにしてください）飲料容器はフタ付きのものとし床面にこぼさないように注意してください。クーラーバッグはカバンに入れるかコーチ席横においてください。
10. 各コートにコーチ席設けますがコーチはマッチにふさわしい服装で臨んでください。また、モバイル機器を使用してのコーチングは禁止します。
11. 試合の前と後で選手同士の握手を行ってください。また、試合終了後、勝者は勝者サインを記入してください。

その他連絡事項

1. 会場・客席について

- (1) 11月25日（土）・11月26日（日）ともに朝9時に開場します
- (2) 観客席は自由席とします
- (3) 部旗・応援団旗等を掲示する場合は必ず本部の許可を得てください
- (4) 持ち物は各自で管理し盗難等が無いように注意してください
- (5) ゴミ等は必ず各自で持ち帰ってください

2. カメラ・ビデオ機器等の撮影について

- (1) フラッシュ等の使用は試合の妨げになりますので禁止します
- (2) 会場内の電源コンセントの使用は出来ません
- (3) 三脚等、他の観客の観戦の妨げにならないようにご注意ください

3. 試合当日、任意のコート1面にてYoutubeのLIVE配信を行います。

撮影されたくない場合は本部に申告をお願いします。

4. 閉会式・表彰について

- (1) 閉会式は行わず各種目順次表彰を行います
- (2) 入賞者は写真を撮影しますのでご協力をお願いいたします